



ほ な み

穂 立

第5号

令和6年7月25日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

チャレンジの夏 転んでも立ち上がって前へ進もう!

校長 小嶋 修

明日から38日間の夏休みが始まります。ワクワクします。とても楽しみにしていることの一つに、パリで開催されるオリンピック夏季競技大会があります。パリでは、1900年、1924年に開催されているので、100年ぶり3回目になります。

この近代オリンピック大会の創始者であるクーベルタンは、「オリンピックの理想は人間を作ること、つまり**参加までの過程が大事**であり、オリンピックに**参加することは人と付き合う**こと、すなわち世界平和の意味を含んでいる」と考えていたそうです。4年に1度の開催ですから、様々な競技を観て楽しむだけではなく、それまでの過程で磨き上げられた選手の生き方や、努力してきた過程から多くのことを学べるのではないかと思います。このオリンピックを通して、自分にとって、何かにチャレンジする勇気や生き方のヒントを得ることができるかもしれません。注目してみてもいいのではないでしょうか。

そこで、1学期の終業式では、2000年シドニー・2004年アテネ・2008年北京と、3大会連続でオリンピックに出場した、為末大さんという陸上競技選手の話をしました。

ある「走り方教室」で指導していた為末さんに、小学生が「失敗した時、どうしていますか」という質問をしたそうです。「大きな失敗は、オリンピックの時に転んだことだった。気が付いたら、空が見えていた。そして、予選落ちしてしまった。その時にとっても落ち込んだが、ふと、よく読んでいた漫画の主人公のことを思い出した。どの漫画の主人公にも**必ずピンチが訪れる。そして、ピンチを脱出できている。だから、自分もこの後結果を出したら、とてもカッコいいストーリーになるのではないか。こう思い直して頑張ることができた**」という内容の答えを返したそうです。

また、2012年、引退したレースでは、1台目のハードルの手前で少し躊躇すると、右足でハードルを踏みつけて倒し、そのまま前に倒れ込んで1回転しました。その瞬間、4度目のオリンピックとなるロンドンへの夢は絶たれ、最下位となりましたが、最後まで全力で走り切りました。「初めてのオリンピックだったシドニーで9台目のハードルで転倒した時、**一応ゴールはしたけどあきらめていた。でも、そういうことをやった自分を悔いる思いがずっと残っていたから、最後まで全力で走るのが大事なことだと思った**」と振り返っています。

様々なことに**チャレンジする夏休み**を過ごしてほしいと考えています。時間はたっぷりあります。「やってみよう!」と、自分でやる気スイッチを入れて新しい自分を見付け、新たな気持ちで2学期を迎えてほしいと思います。元気に会えることを楽しみにしています。

健闘！ 県大会・下越地区吹奏楽コンクール おつかれさまでした！

7月7、8日に新潟市のデンカビッグスワンスタジアムで通信陸上競技新潟大会が行われ、3名の選手が出場しました。女子100mハードルで3位入賞し、北信越大会に出場します。

7月20、21日は、五十公野公園陸上競技場で県大会が行われ、3名の選手が出場しました。女子100mハードルの全国大会参加標準記録を突破することができたため、8月17日～20日に福井県で行われる全国大会への出場が決まりました。**おめでとうございます！更なる高みへのチャレンジ、楽しみにしています！**

7月21日は、新潟テルサで、下越吹奏楽コンクールも行われました。演奏曲目「空海の旅」（広瀬勇人作曲）を21名の部員の気持ちを一つにして、精一杯演奏してきました。楽器の運搬など、保護者の皆様からお力添えを賜りました。心から感謝申し上げます。



■大会・コンクールの結果（個人は、入賞者のみの掲載といたします。）

- 陸上競技部 **第70回全日本中学校通信陸上競技新潟大会**
共通女子100mハードル 3位 **北信越大会出場**
共通女子走幅跳 6位
県陸上競技大会
共通女子100mハードル 2位
全国大会出場（参加標準記録突破）
- 吹奏楽部 **下越地区吹奏楽コンクール 銀賞**

全国大会に向けての抱負

全国大会での目標は、自己ベストを出すことです。後半にスピードが落ちることが課題なので、悔いの残らないレースにするために最後まで集中し、今出せる力を精一杯発揮して頑張ります。新潟県、そして豊浦中学校の代表として走ります。応援よろしくお願ひします。

ふるさと しばたの心継承プロジェクト！ 郷土の味 笹団子作り！！

1年生は、7月2日に笹団子作りを行いました。とても美味しく笹団子を味わうことができました。地域の食生活改善推進委員の皆様のお力添えがなければ体験できない貴重な郷土を知る学びです。本当にありがとうございました。



同和教育研究を推進しています！ | 学期の同和教育の授業から

人権教育、同和教育をあらゆる教育活動で行っていますが、この一環として、6月に全ての学年で同和教育授業を実践しました。6月28日には、外部から指導者を招いての授業づくり研修を行いました。各学年の授業実践の一端を紹介します。

1年生は、「よりよい社会の実現」を主題に、生きるIV「教科書がほしい～高知・長浜の教科書無償闘争をめぐる～」を資料にして、教科書無償化の運動に込められた人々の思いについて考えました。被差別部落の人々の差別に負けない強さや差別をしない強さに気づき、差別をしない生き方を考えました。最後に、生徒が運動を起こした人の目線に立って、「インタビュー番組」をつくることで、どのような思いや努力があって運動をしたのかを自分事として捉え、本実践を終えました。



制作したインタビュー番組の視聴

- 私は、差別のない生き方をするために人によって態度を変えたりしないことが大切だと考えました。人によって態度を変えることは差別だし、相手を嫌にさせてしまうと思いました。
- 私は差別のない生き方をするために人の意見を聞く、個性を認め合うことが大切だと考えました。人の意見を聞かず否定し、決めつけることによって差別が生まれてしまうので、差別したり、差別されたりしないためにもこのことが大切だと考えました。

2年生は、「学ぶことと生きること」を主題に、「生きるIV」（中学生用）の「文字をおぼえてタヤけが美しい」やドキュメンタリー映画「こんばんは」という夜間中学の話などを資料にして授業を行いました。学校で学ぶことが当たり前と考える生徒は、学ぶことが「めんどくさい」などと発言しますが、様々な理由で学びを奪われてしまった方々が、どんな思いで生き、どんな苦しみを味わってきたのかを考えるを通して、学びの尊さに気づき、自分の学びがどうあるべきかに目を向けていきました。



- 三浦さんと北代さんの生き方から、学校はただ学んだり、知識を身につけたりするだけの場所ではないと思いました。分からないことを教え合ったり人とかかわりができたり、学ぶことで人生がよりよくなったりすると思いました。
- この学習の前は、「学ぶこと」は、自分たちの将来を考えて、いろいろな選択肢を持たせることだと思っていたけれど、学習を通して「自分の人生をよりよくすること」だと分かった。
- 三浦さんと北代さんの生き方から、学ぶことによって今後の人生が変わると思った。三浦さんの動画を見て、文字が読み書きできないことがコンプレックスみたいになってしまうし、気持ちが明るくならないけれども、夜間学校で読み書きができるようになることで、気持ちが明るくなることを知って、学ぶことは大切だと思った。

3年生は、「人の尊厳と生き方」を主題に、全国水平社創立までの西光万吉の生き方について学びました。西光万吉が全国水平社創立に向けて歩いてきた道のりは、部落差別と向き合うまでの葛藤や立ち上がってからの誇り高い生き方そのものです。授業では、「差別をなくしたいと思っているあなただったら、世間に同情を呼びかける運動を続けますか？」と問い掛け、「同情では変わらない」などの発言を踏まえて、「差別をなくすために、「同情」に代わるものは、どんなことだと思いますか？」と考えを進めました。



- 差別されている人と一緒に何かすること。憐れんだり悲しまれたりするより、一緒に活動や運動をしてくれる方がうれしいし、自分は一人ではないと勇気をもらえる。また、一緒に活動することで、本人の大変さや心境が分かると思う。
- 尊敬し平等に接することが大切だと思った。差別に苦しみながら闘うことはとてもすごいことで、同じ人間なのだから、他の人と同じように接することが大切だと思った。
- 部落の人たちは悪くないという事実を正しく知り、伝えることが大切だと思った。

重要

夏季休業中、8月13日から16日まで学校無人化期間となります。緊急連絡先は、以下のようにお願いします。

- ① 教育委員会学校教育課【Tel 22-9532】(8:30~17:15)
- ② 学校の緊急連絡用携帯電話(上記以外の時間帯) 080-7511-5495(豊浦中教頭)

【9月の主な予定】

- 9月 2日(月) 2学期始業式 ※給食準備 個人エプロン・三角巾持参
- 3日(火) 第2回定期テスト1日目
- 4日(水) 第2回定期テスト2日目 「命の授業講演会」(3、4限)
- 5日(木) フッ化物洗口 諸校費口座振替日
- 10日(火) フッ化物洗口
- 11日(水) 貧血検査(午後) 1年生希望者
- 17日(火) 体育祭週間(~21日まで) 専門委員会(体育祭に向けて)
- 18日(水) フッ化物洗口
- 20日(金) 体育祭準備
- 21日(土) 創立50周年記念体育祭(弁当)
- 24日(火) 体育祭代休日
- 25日(水) ツキノワグマ出前授業・体育祭振り返り(1限)
- 26日(木) フッ化物洗口
- 27日(金) 新発田市・聖籠町生徒科学研究発表会 13:00- 市生涯学習センター

